京大リウマチ通信

第22号

京都大学医学部附属病院 リウマチセンタ

2019.2.28 文責:西谷

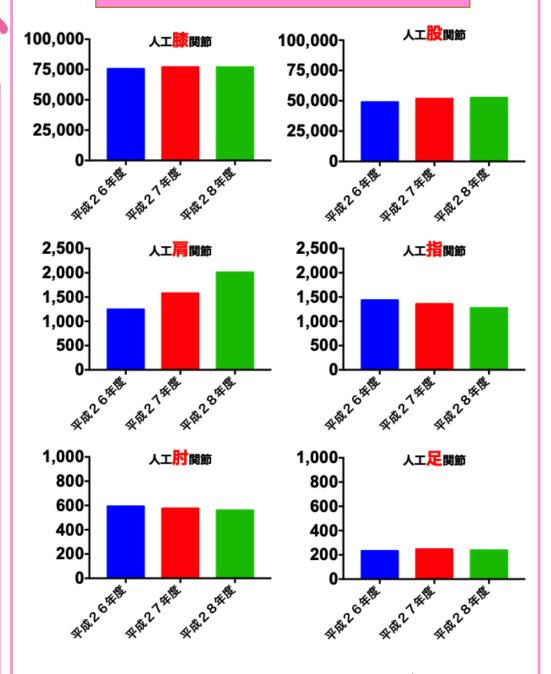
人工関節って?

- ・人工関節はリウマチや変形性関節症で傷んだ関節を主に金属やセラミック、ポリエチレンでできた、機械の関節に取り替える手術です。
- 可動部分があるため関節の曲げ伸ばしの能力を保ったままで、痛みを 軽減することができます。痛みが軽減する他に、関節が安定化するの で踏ん張りやすくなったり、力を入れやすくなります。
- ・リウマチでは多関節の炎症は薬物治療が最も適していますが、膝・股など少数の大関節のみに滑膜炎が残り、症状が強い状態は人工関節を含む手術療法の良い適応です。
- ・関節の動きがとても悪くなったり、筋力がなくなって歩けなくなって から人工関節をしても、リハビリが大変だったり、大きな改善がみられないこともあるので、悪くなりきる前の手術が勧められます。
- ・京大から、人工関節の手術をすることにより、手術をした関節だけでなく、身体全体の機能回復や、リウマチのコントロール自体が良くなることを報告しています。

との関節にも人工関節ができるの?

ほとんどの関節に人工関節ができますが、最も多いのは膝・股関節です。 全国で数万件の手術件数があります。全国的にも当院でも人工肩関節は 増えています。全国的には人工指関節は減っていますが、当院では増え ています。肘と足は少なく数百件ですが、リウマチ患者さんの占める割 合が多いです。右のページで日本ではどのくらいの数の人工関節手術が 行われているのか、具体的に見て見ましょう。

日本で1年間に行われている人工関節の件数



厚生労働省ナショナルデータベースより

人工関節の実際

人工膝関節





人工膝関節置換術は年間8万件近く行われています。2000年代は10%以上がリウマチ患者さんでしたが、2014年には7%に減っています。現在は薬物治療の進歩により更に割合が低下していると思われます。当院では全身麻酔で膝のお皿の前の皮膚を約15cm程度切開して、傷んだ軟骨と軟骨下骨を全て取り除き、人工関節を医療用セメントで固定します。通常3週間程度の入院期間で杖歩行での退院となります。術前の状態よりも良くなるのは3~6ヶ月経ってからです。

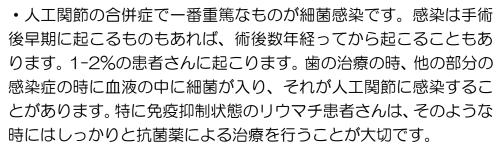
人工股関節

人工股関節置換術は年間約5万件近く行われており、2011年のリウマチ患者さんの割合は4%程度です。当院では全身麻酔で股関節の外側の皮膚を約15cm程度切開して行います。人工関節はセメントで固定する場合と、骨に打ち込んでセメントを使わず固定するタイプがあり、状態により使い分けています。入院は膝と同じくらいです。

人工肘•足関節

人工肘関節、足関節置換術は専門的な手術でどの施設でもできる手術ではありませんが、当院では以前から施行されており経験も多くあります。その他に肩・指の人工関節置換術も当院で行なっています。

人工関節に問題点はないの?



・人工関節自体が傷んできたり、人工関節と自分の骨の間で緩みが 起きてきて痛みが出てきたりすることがあります。そうなった場合、 人工関節の入れ換え手術が必要になることがありますが、当院の人 工膝関節のデータではリウマチ患者さんの 90%以上の方が 15 年 間入れ換え手術の必要がなく過ごされています。

人工関節の適応は患者さんの身体の状態により様々ですので、主治医 の先生とよくご相談下さい。



受付時間

午前8時15分~午前11時00分

	月	火	水	木	金
107室	山本				
108室	橋本	村上	田中	橋本	田中
109室	白柏		村田/伊藤	伊藤	村田(第2·4)
110室	西谷(第 2·4)				

リウマチに関するご質問、「リウマチ通信」や「リウマチ教室」で 特集してほしいテーマがありましたら、外来主治医または外来秘書に お気軽にお申し出下さい。

お問い合わせは…



京都大学医学部附属病院 リウマチセンター 代表電話 075(751)3111 予約電話 075(751)4891

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

